

あなたのでんかん医療の担当者

地域の医療機関

地域の専門医療機関

連携施設(てんかんセンター)

<地域の医療機関>と<連携施設>

患者さんの状態に合った てんかん治療を受けるために



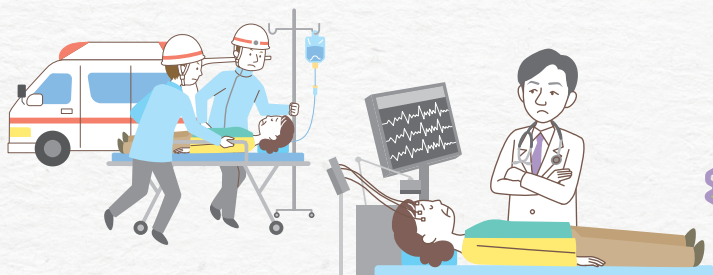
患者さんの状態に合ったてんかん治療を受けるために、

【地域の(専門)医療機関】と【連携施設(てんかんセンター)】の違いを理解し、適切な施設で治療を受けましょう。



脳波などの検査や緊急時に患者さんを見る専門的な施設

地域の専門医療機関



役割

- てんかんの診断や専門的な検査、治療を行います。
- 患者さんの治療の全体的な調整をします。
- 高度な医療が必要かどうかを判断します。
- 症状が落ち着いたら、＜地域の医療機関＞にバトンタッチします。

高度な診断・治療(手術など)を行う専門的な施設

連携施設(てんかんセンター)

役割

- 複雑なてんかんの診断や高度で専門的な検査、治療を行います。
- 患者さんの治療の大きな方向性を提案します。
- 症状が落ち着いたら、＜地域の医療機関＞にバトンタッチします。

症状が落ち着いている時に日常的に患者さんを見る施設

地域の医療機関

役割

- 患者さんの発作やお薬について記録します。
- てんかんの診断や症状が不安定なとき、検査や治療方針変更の検討が必要なときに専門医療機関や連携施設に紹介します。

地域の(専門)医療機関と連携施設の情報の橋渡しには、連携ツール(例:Epi Passport)が便利です！

連携ツールを活用するメリット

- 患者さんの治療経過を共有できるため、より適切な治療ができます。
- 患者さんが「いつ」「どこで」「どんな」治療、検査を受けたかがわかるので、余計な治療を避けることができます。
- 患者さん自身も治療記録をいつでも確認することができます。

Epi Passport	
氏名	
病名	
連絡先	
連携している医療機関名(医師名・連絡先)	
連携している連携施設名(医師名・連絡先)	
Epi Passport 株式会社 東京都中央区 〒100-0001 東京都中央区新富1-1-1 Epi Passport 株式会社 東京都中央区 〒100-0001 東京都中央区新富1-1-1	